

より良い豊浦中を作るための前期アンケート結果について

8月下旬に保護者の方々と生徒それぞれにご協力をいただきました、上記のアンケート結果について報告します。

<保護者アンケートの結果>

A そう思う B やや思う C あまり思わない D 思わない	A	B	C	D
学校の教育方針に共感できますか	56%	44%	0%	0%
学校は安全で安心できる環境ですか	64%	33%	2%	0%
学校からの情報提供（お便り、メール等）は十分ですか。	62%	33%	5%	0%
授業内容や学習の進め方に満足していますか	49%	43%	8%	0%
ICT（タブレット等）の活用は効果的ですか	36%	61%	3%	0%
お子さんは家庭で主体的に学習に取り組んでいますか	26%	38%	28%	8%
担任や教科担当の先生は、子どもに適切に対応してくれていますか	49%	49%	2%	0%
学校に相談しやすい雰囲気がありますか	44%	41%	15%	0%
保護者の意見や要望が学校に反映されていますか	33%	57%	10%	0%
お子さんは学校生活を楽しんでいますか	51%	33%	13%	3%
お子さんに友人関係等の悩みはなく過ごしていますか	49%	33%	13%	5%
学校生活を通して、子どもの成長を感じることが出来ますか	49%	51%	0%	0%
保護者が参加・協力しやすい行事はありますか	28%	54%	18%	0%
★自由記述 ・授業が楽しくないと口にする場合があります。わからないので楽しくないのかもしれませんが。家庭でも気にかけてみていきます。 ・『柿雑記』『氣比の森』があるおかげで、学校生活を知ることができます。ぜひ継続していただきたいです。 ・少人数学校ならではの良さはあると思うが、先生や友達関係に悩んでいる子どもにとっては、クラス替えもなく心の逃げ場がないのも辛いと思う。多感な時期なので、学校と家庭、それぞれ役割は違っても日ごろからこまめに情報共有できたら良い。				

<生徒アンケートの結果>

A そう思う B やや思う C あまり思わない D 思わない	A	B	C	D
授業は分かりやすく、理解しやすいですか	46%	52%	2%	0%
授業中に質問しやすい雰囲気はありますか	37%	44%	19%	0%
自分の学力が伸びていると感じますか	12%	63%	15%	10%
ICT（タブレットや PC など）の活用は効果的ですか	38%	58%	4%	0%
先生は生徒の話をよく聞いてくれますか	56%	44%	0%	0%
困ったときに相談できる先生がいますか	48%	33%	19%	0%
先生は公平に接してくれていますか	42%	48%	10%	0%
学校に友達がいて、安心して過ごさせていますか	71%	15%	14%	0%
いじめや差別を見たり、感じたりしたことがありますか	8%	10%	36%	46%
クラスの雰囲気は良いですか	48%	40%	12%	0%
教室や校舎は清潔に保たれていますか	48%	46%	6%	0%
トイレや水道などの設備は使いやすいですか	44%	52%	4%	0%
図書室や体育館などの施設は十分に活用していますか	58%	31%	9%	2%
自分の興味や得意なことを活かせる機会がありますか	54%	34%	10%	2%
通学路や校内は安全ですか	63%	31%	6%	0%
学校は災害や緊急時の対応がしっかりしていますか	75%	25%	0%	0%
学校生活を通じて、自分が成長していますか	44%	40%	14%	2%
自分の考えや意見を発表する機会がありますか	50%	38%	10%	2%
将来の夢や目標について考える機会がありますか	44%	44%	12%	0%
★自由記述 タブレットを使うとわかりやすいし復習しやすいので、いいと思います。 テニスコートを整備してほしい。→12日のPTA奉仕作業にて整備しています				

＜2 学期以降の改善の方向性＞

保護者対象のアンケート結果から、本校の教育方針や安全・安心な環境、教職員の対応については高い評価をいただいています。一方で、「家庭学習の充実」「楽しくわかりやすい授業作り」「人間関係づくりや相談体制の充実」などに課題が見られました。そこで、2 学期以降は次の 3 点を重点として改善を進めていきます。

1 主体的に学ぶ力の育成

家庭での学習習慣の定着が課題として見られたことから、授業と家庭学習をつなぐ取組を充実させます。授業との好循環を図ることで、家庭で学ぶサイクルを作ります。また、生徒が自ら学習計画を立てて振り返る活動や、ICT を活用した学習を推進し、「わかった」「できた」を実感できる授業づくりを進めます。

2 楽しく分かりやすい授業

保護者アンケートの中には、「授業が楽しくない」との声も見られました。本校では、1 学期末に生徒対象の授業アンケートを実施し、各教科への興味・関心や学習意欲の実態を把握するとともに、その結果をもとに授業改善に向けた校内研修を行いました。今後も、教職員による授業の相互参観や継続的なアンケートを通して、生徒一人一人が「分かる」「できる」「楽しい」と実感し、得意と感ずることのできる授業づくりに努めてまいります。

3 安心して過ごせる学校づくり

友人関係や学校生活への不安に対応するため、教育相談やアンケート活動を継続し、生徒一人一人の声に丁寧に耳を傾けていきます。また、学級活動や生徒会活動、縦割り活動等を通して互いを認め合う人間関係づくりを推進し、誰もが安心して学校生活を送ることができる環境づくりに努めます。

生徒対象のアンケート結果から、生徒は全体として学校生活を前向きに捉えており、「学校に友達がいて安心して過ごせる」「先生は生徒の話を聞いてくれる」「学校生活を通して成長している」といった項目で肯定的な回答が多く見られました。生徒と教職員との信頼関係や安心して生活できる学校風土は、本校の大きな強みと考えられます。

一方で、「授業中に質問しやすい雰囲気」「自分の学力が伸びている実感」「自分の考えや意見を発表する機会」については、他の項目と比較して評価がやや低い傾向が見られました。一部の生徒からは授業に対する意欲や理解に課題がうかがえる回答も見られ、学習面において個に応じた支援や授業改善等に取り組んでいきます。また、「いじめや差別を見たり感じたりする」に少数ですが、あてはまるとの回答がありました。このことを真摯に受け止め、生徒たちの相互理解支援を核にして、「より良い人間関係作り」に力を入れ、誰もが安心して学校生活を送ることができる環境づくりに努めます。

ICT 活用については肯定的な評価が多く、「タブレットを使うと分かりやすい」「復習しやすい」といった意見も見られました。一方で、ICT の活用そのものが目的ではなく、学びを深めるための効果的な活用をさらに進めることが求められます。

今後は、授業アンケートや授業の相互参観を継続しながら、生徒一人一人が「分かる・できる・楽しい」と実感させることで得意と感ずる授業づくりと、主体的に学ぶ力の育成に努めてまいります。